

## -研究に関する情報および研究に対するご協力をお願い-

国立国際医療研究センター病院では、東京医療保健大学大学院看護学研究科 染川佐央里と共同で実施する下記研究のために、本センターで保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供します。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本センターの研究責任者の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合は、研究不参加とさせていただきます。下記の期日までに、同じく本センターの研究責任者の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。個人を特定した調査ではないため、当該個人の情報の開示には応じられません。また、下記の期日以降は研究参加を拒否することができませんのでご了承ください。

研究参加を拒否される場合は、下記の期日までに研究責任者へお申し出ください。

2022年10月1日～2023年12月31日に手術を受けられた方：2024年1月31日まで

2022年3月1日～2022年9月30日、2024年1月1日～2024年2月29日に手術を受けられた方：2024年3月6日まで

## [共同研究課題名]

婦人科腹腔鏡下手術での術後疼痛管理チーム介入の有無における術後疼痛、術後悪心・嘔吐、初回離床の比較

## [共同研究の研究代表機関及び研究者等]

研究代表機関：東京医療保健大学 東京医療保健大学学長 亀山 周二

研究代表者：東京医療保健大学 大学院 看護学研究科 高度実践看護コース 染川 佐央里

指導教員：東京医療保健大学 看護学研究科 教授 竹内 朋子

## [利用・提供の対象となる方]

2022年3月1日～2024年2月29日までの間に、国立国際医療研究センターにおいて婦人科腹腔鏡下手術（子宮筋腫または子宮摘出術）を受けて術後に持続鎮痛薬を使用された20歳～65歳の方

## [利用・提供している診療情報等の項目]

上記の対象期間中に電子カルテに記録された年齢、身長、体重、術式、手術時間、手術中の薬剤、術後の持続鎮痛方法、術後疼痛、術後の悪心・嘔吐、初回離床状況等の情報を研究に使用させていただきます。患者さんを特定できるような情報は使用しません。

## [利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

術後疼痛管理チームは、麻酔科医師・看護師・薬剤師から構成されるチームであり、手術を受けた患者さんの術後の疼痛や悪心・嘔吐の軽減ができるように活動をしています。患者さんの早期回復を目指し、安心して過ごせるようにサポートしています。本研究は、術後疼痛管理チームが関わる上記対象となる患者さんの術後疼痛や悪心・嘔吐の緩和ならびに初回離床への効果を明らかにすることを目的としています。これらが明らかにされることで、質の高い周術期管理に繋がる事が期待されます。本研究で得られた情報は、本研究の目的以外で利用することはありません。なお、研究結果は、東京医療保健大学大学院課題研究発表会および関連する学術集会で公表しますが、その際も個人が特定されないようデータを取り扱います。

## [研究実施期間および主な提供方法]

研究期間：研究の実施許可日より 2025 年 1 月 31 日までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

研究代表機関のヒトに関する研究倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立国際医療研究センターにおける研究責任者、および、研究内容の問い合わせ先]

研究責任者：国立国際医療研究センター 部署名：看護部 職名：看護師 氏名：田村綾華  
メールアドレス：atamura@hosp.ncgm.go.jp  
電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[国立国際医療研究センターにおける機関長] 理事長 國土 典宏

作成日：2024年 2月 1 5 日 第 X.X 版